

チェックしよう!

災害時に備えた備蓄品の例

- 飲料水 1人1日3リットルを目安に、3日分用意
- 食品 ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど、一人最低3日分の食料を備蓄しておきましょう。
- 衣類、下着
- トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
- マッチ、ろうそく
- カセットこんろ

※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。日頃から浴槽に水を溜め、水道水を入れたポリタンクを用意するなど備えておきましょう。

非常持ち出し品の例

- 飲料水
- 食料品（缶詰、ビスケット、チョコレートなど）
- 貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）
- 救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- ヘルメット、防災ずきん
- 衣類、下着、毛布、タオル、軍手、マスク
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池
- ウェットティッシュ、使い捨てカイロ
- 洗面用具、生理用品
- 乳児のいる家庭はミルクや紙おむつ、ほ乳びんなど

※詳細は、防災ガイドマップをご覧ください。

万が一に備える

ライフラインの停止や避難に備えておく

台風や大地震などで大規模な災害が発生したときには、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまいう可能性があります。ライフラインが止まっても自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくことが大事です。また、自宅が被災したときは、安全な場所に避難し、そこで避難生活を送ります。避難所生活に必要なものをリュックサックに詰め、すぐに持ち出せるように備えておきましょう。災害時の備蓄品や非常時持ち出し品は、一度に持ち出せなくても構いません。状況に応じてあとから取り出すこともできます。電池の容量や消費期限など、いざという時のために定期的にチェックし新しい物と交換しましょう。左の表を参考に家族で話し合い、必要なものを準備しておきましょう。



パソコンや携帯電話から情報収集!!

防災行政無線の放送内容をメール配信!!

防災行政無線の放送が聞き取りにくい場合や耳が不自由な人への対策として、湘南ケーブルネットワーク (SCN) が携帯メールで、防災行政無線の放送内容の提供サービスをしています。

災害への備えとして、ぜひご利用ください。

登録方法

メール配信は、登録が必要です。登録に必要なものはメールアドレスのみで、住所、氏名などは必要ありません。※情報提供は無料です。ただし、メール受信にかかる通信料やインターネット接続費用は、利用者の負担となります。※バーコード読取機能付携帯電話では、右のQRコードを読み取ることで「湘南生活安全情報 easy pocket」ページを簡単に表示できます。

パソコンから

SCN ホームページ「湘南生活安全情報 easy pocket」から利用登録。

<http://scn-net.easymyweb.jp/pocket/>



携帯電話から

SCN 携帯サイト「湘南生活安全情報 easy pocket」から利用登録。

<http://scn-net.easymyweb.jp/pocket/k/>



▲QRコード